村上鬼城顕彰俳句大会

市内の小中学生を対象とした「村上鬼城顕彰第34回小中学生俳句大会」と、「村上鬼城顕彰第35回全国俳句大会」の入選者が決まりました。今年は、村上鬼城賞に166編、全国俳句大会に1538句、小中学生俳句大会に1万3751句の応募がありました。主な入選者は次のとおりです（敬称略）。

問い合わせは、文化課（☎321・1203）へ。

村上鬼城賞入選者（30句1編）

正　賞　菰田　晶（愛知県岡崎市）　作品表題『青岬』

佳　作　荻野　杏子（愛知県岡崎市）　作品表題『山恋し』

佳　作　若杉　朋哉（埼玉県さいたま市）　作品表題『挨拶』

新人賞　宮内　千早（高崎市中尾町）　作品表題『薄化粧』

全国俳句大会の入選作品

群馬県知事賞
風車思ひ出すかに動き出す　（武井　禎子・群馬県吾妻郡）

高崎市長賞
白萩の忌日を待ちて刈られけり　（吉井たくみ・高崎市上中居町）

高崎市議会議長賞
水よりもかがやいてゐる若葉かな　（山下さと子・熊本県八代市）

高崎市教育長賞
海女の子の貝を供へて地蔵盆　（小畑　晴子・大阪府豊中市）

村上鬼城顕彰会賞
風の来て知る風鈴の在りどころ　（高山　芳典・高崎市東町）
綿虫の湖の碧さに消えにけり　（並木　秋野・高崎市岩鼻町）
伸びをして猫立春を歩きだす　（矢島　慶作・高崎市下小鳥町）
星空の深さを思ふ帰省かな　（都丸　赫子・前橋市総社町）

小中学生俳句大会の入選作品

大会最優秀賞
逆上がり弱気けり上げ春の空　（大河原冴美・中央小　6年）
目も口も隠す今年のすいか割り　（水野　颯太・群馬南中　2年）

高崎市長賞
日がのびて塾を忘れる草野球　（斉藤　快・矢中小　6年）
テスト明け広く感じる夏の空　（大倉　晴空・群馬南中　2年）

高崎市議会議長賞
から風とヒュルリとべたよ二重とび　（豊田　孝治・西小　5年）
祖父と差す将棋の音と蝉の声　（田口　大湧・高松中　3年）

高崎市教育長賞
菜の花のめいろで私ちょうになる　（小松　愛佳・南八幡小　5年）
しんじゃがと祖父の手のしわ土かおる　（横田　環・第一中　3年）

高崎市小学校長会長賞
キーパーにえらばれ見上げる春の空　（長谷川拓人・中川小　4年）

高崎市中学校長会長賞
立ちこぎで正面突破空っ風　（土屋　葵・佐野中　2年）

高崎観光協会長賞
さわがにをつつむぼくのてひみつきち　（小高　匡・八幡小　1年）
自然薯の粘り強さは祖父の愛　（岡本　真奈・倉賀野中　2年）

高崎市文化協会長賞
げん関のか取り線香ガードマン　（関根まひろ・城南小　6年）
大空に傷を付けてく稲光　（井田爽葉香・片岡中　2年）

高崎市ＰＴＡ連合会長賞
アルバムにはれたらいいなセミのこえ　（熊谷　琉海・吉井小　5年）
うぐいすや会話の止まる帰り道　（石野　七佳・第一中　3年）

高崎信用金庫理事長賞
コロナでもきてくれたんだサンタさん　（近藤　旬平・新町第一小　2年）
闇の蚊に何度も空を叩きけり　（森平　透子・塚沢中　3年）

群馬銀行高崎支店長賞
夏げいこ面にこもる汗と意地　（落合　寛樹・城東小　5年）
数学を算数と呼ぶ新学期　（三水　煌斗・片岡中　1年）

川柳　おらほうの言葉

今月のお題「おこさま」

嫁に来て　初おこさまに　たじろぎぬ　（中島町　田口　良子）

おれんちは　おこさま偉え　亭主より　（高関町　伊藤　巧）

おこさまに　遠慮して寝る　部屋のすみ　（八幡町　梅村　ヨシ子）

おこさまが　桑を食む音　四重奏　（萩原町　清水　米雄）

純白の　可愛いおこさま　繭になる　（和田多中町　黒澤　繁）

おこさまが　繁栄紡ぐ　絹の国　（新町　杉本　曉）

おこさまが　世界遺産を　上州に　（倉賀野町　鳥羽　かおる）

（敬称略）

今月のお題は「おこさま」で「蚕」を意味するおらほうの言葉です。

お便り紹介

「お蚕さまに　寝る部屋とられ　板の間に」蚕が育つと、広い部屋は蚕に使われ、普段は大事にされているおばあさんも狭い板の間で生活していました（下佐野町の後藤清子さん）

おこさまをうんと大切にしていたのが伝わってくるんね。当時を懐かしむ句がいっぺぇあって、心が温かくなったんよ。

次回のお題は「つっこくる」で「強く押す」を意味します。「そんなにつっこくったら落っこちるよ」「昨日バーゲンで後ろの人につっこくられちゃった」のように使います。

応募は10月15日㈮までに、はがきかファクス（FAX 3228・2726）で住所・氏名・電話番号を書いて、広報広聴課へ。Eメールでの応募はkouhou@city.takasaki.gunma.jpへ。

cinémaTHÈQUE NONPROFIT ORGANIZATION TAKASAKI COMMUNITY CINEMA takasaki

シネマテークたかさき
（☎325-1744）

支配人のおすすめ

モロッコ、彼女たちの朝

モロッコ他　10/2㈯～15㈮

監 マリヤム・トゥザニ
出 ルブナ・アザバル／ニスリン・エラディ

舞台はモロッコ・カサブランカ。臨月のお腹を抱えて路地をさまようサミアは、仕事も住まいも失ってしまいました。イスラム社会では未婚の母はタブーとされているからです。小さなパン屋を営むアブラは、路上で眠る彼女を見かねて家に招き入れます。アブラは夫を事故で亡くし、心を閉ざして働き続けていました。この思いがけない出会いが、2人の人生に光をもたらしていきます。印象的なのは、西洋絵画のような豊かな色彩と光。彼女たちの感情までも表現しているかのようです。（小林）

今月の主な上映作品

●**由宇子の天秤**（日本、10/22まで）
監 春本雄二郎 出 瀧内公美／河合優実／梅田誠弘

●**浜の朝日の嘘つきどもと**（日本、10/9～22）監 タナダユキ 出 高畑充希／柳家喬太郎／大久保佳代子

シネマテークからのお願い

新型コロナウイルスの感染拡大防止の対策を行っています。来館前に、必ずシネマテークのホームページ(上記)で詳細を確認してください。

●事前予約による全席指定　●定員を各回の座席数の半分に制限